

# 市民ネットワーク・のだ 通信

No.112

2014年11月

野田市議会議員

小室みえこ

野田市山崎2694 C-302

編集発行：市民ネットワーク・のだ 住所：野田市野田312 Tel：7123-6981 Fax：7123-6982  
 http://www10.ocn.ne.jp/~nodanet/ Eメール shiminnetnoda@chorus.ocn.ne.jp

## 市民の思い続々!! さて結果は?

9月議会に陳情6件が提出されましたが、市民の願いはすべて否決されてしまいました。

◆**公共施設の使用料等の負担公平化** についての陳情

野田市の公共施設の貸部屋の使用料等の徴収額や地区によっても格差が生じている。施設の使用料基本方針の策定と公開を要望する。

◆**ネットは賛成** 施設ごとの特徴や無料で利用できる施設の配置にも地域ごとに異なっているため、見直しを行う必要があると考え賛成しました。

◆**登録してから13年以上経過した軽自動車増税に関する陳情**

軽自動車税は地方税であり、野田市の交通状況からこれまでの7,200円を維持していただきたい。それが難しいのであれば既にある身障者を対象にした減免措置の拡大により経済的肉体的精神的弱者を対象にすることを希望する。

◆**ネットは賛成** 野田市の交通機関は十分とは言えず、軽自動車が市民の足になっており、生活に直接かわかると考え賛成しました。

◆**集団的自衛権の行使容認に反対する意見書提出に関する陳情**

憲法改正の手続きを省いたまま、

憲法解釈の変更をもって容認することに反対する意見書の提出を要望する。

◆**ネットは賛成** これまでも憲法解釈による集団的自衛権の行使は立憲主義をないがしろにすると反対しており地方議会から意見書を出すべきだとし賛成しました。

◆**情報公開制度によって開示された文書の一部が加筆されていたことから、信頼回復と適正な運用が行われるよう再発防止策の策定と実施を求める陳情**

◆**ネットは賛成** 当局からは、経験不足によるミスで偽造の意図があったわけではないとの答弁がありました。しかし情報公開において、単なるミスでは済まされず、その認識自体が問題。再発防止の意味でもチェック体制を含めて、見直しが必要だとし賛成しました。

◆**秘密保護法廃止を求める国への意見書提出に関する陳情**

特定秘密の指定が、勝手な判断でいくらかでも拡大される恐れがある、刑事裁判でも情報が秘密にされるとされ、国民の権利が侵害される、国家が秘密を持つことはいつか来た道を再び歩む危険をはらんでいるので廃止を求める意見書提出を求める。

◆**ネットは賛成** これまでも秘密保護法の廃止を求めてきたことから賛成しました。

◆**野田市議会改革に関する陳情**

議会改革の進め方が遅い。本気で取り組んでほしい。①議案ごとに各議員の賛否を記録する②その結果を議会だよりに掲載する③議会報告会を開催する

◆**ネットは賛成**

### 陳情に関する各会派の賛否結果

陳情内容	結果	ネット	政清会	公明党	民主連合	共産党	新社会党	みん清	無所属の会	新しい風
公共施設の料金	×	○	×	×	×	○	○	×	×	×
軽自動車税関連	×	○	×	×	×	○	○	×	×	×
集団的自衛権	×	○	×	×	○	○	○	×	○	○
情報公開関連	×	○	×	×	○	○	○	×	○	○
秘密保護法廃止	×	○	×	×	○	○	○	×	退場	×
議会活性化	×	○	×	×	×	○	○	×	○	○